



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 中越パルプ工業株式会社
コード番号 3877 URL <https://www.chuetsu-pulp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植松 久
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 秋永 吉男
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 0766-26-2404

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	52,493	6.5	3,304	119.9	3,794	49.2	2,569	44.4
2023年3月期第2四半期	49,289	14.0	1,502	35.6	2,542	79.8	1,779	121.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 3,127百万円 (42.8%) 2023年3月期第2四半期 2,189百万円 (128.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	198.39	
2023年3月期第2四半期	133.31	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	128,022	54,372	42.5	4,197.94
2023年3月期	122,751	51,633	42.0	3,985.64

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 54,363百万円 2023年3月期 51,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		20.00		30.00	50.00
2024年3月期		30.00			
2024年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	106,000	0.3	4,800	85.0	5,500	61.9	3,600	18.0	277.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	13,354,688 株	2023年3月期	13,354,688 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	404,651 株	2023年3月期	404,486 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	12,950,116 株	2023年3月期2Q	13,350,338 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く経済環境は、新型コロナウイルス感染症の行動制限の撤廃により、海外旅行をはじめとした人の往来が正常化し、世界各国の経済活動に持ち直しの動きが見られたものの、ロシア・ウクライナ問題の長期化や中東情勢の悪化に伴う原燃料価格の高止まり、円安の進行、世界的な物価上昇を背景とした金融引締め影響などによる中国や欧米等海外景気の低迷など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のなか当社グループは、製品価格の改定に加え、紙・パルプ製造事業の生産体制再構築や工場の安定操業に取り組みました。

当第2四半期連結累計期間の営業成績につきましては、販売数量の減少はあったものの、昨年来実施した製品価格改定の影響により、売上高は52,493百万円と前期と比較し6.5%増収となりました。収益面では、製品価格の改定、減産下での効率操業やエネルギーコスト低減に取り組み、営業利益は3,304百万円と119.9%増加と前期と比較し増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	52,493 百万円	(前年同四半期比 6.5%増)
連結営業利益	3,304 百万円	(前年同四半期比 119.9%増)
連結経常利益	3,794 百万円	(前年同四半期比 49.2%増)
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,569 百万円	(前年同四半期比 44.4%増)

(紙・パルプ製造事業)

製品価格改定や減産下での効率操業などの取り組みにより、増収・増益となりました。

◎ 新聞用紙

新聞社における夕刊の廃止、また発行部数および頁数の減少による全体的な需要減に歯止めが掛からず、数量は前期を下回りました。金額は価格改定が寄与して前期を上回ることが出来ました。

◎ 印刷用紙

国内販売につきましては、コロナ禍で落ち込んでいた経済活動は正常化したものの、チラシ関連・書籍関連を中心にデジタル化の進行もあり全体数量は前期を下回りました。輸出については、東南アジアを中心とした需要減退および海外メーカーの販売攻勢により、数量は前期を下回りました。金額は販売数量減少があったものの、価格改定が寄与して前期を上回ることが出来ました。

◎ 包装用紙

国内販売につきましては、自動車関連は回復基調にありましたが紙袋の需要回復には至らず、石油化学関連、合成樹脂関連の落ち込みが影響し、数量は前期を下回りました。輸出につきましても海外市況の悪化により前期を下回りました。金額は販売数量減少があったものの、価格改定が寄与して前期を上回ることが出来ました。

◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

壁紙は堅調に推移し前期並の数量を確保しました。加工用途は輸出が落ち込んだ影響により全体数量は減少しましたが、価格改定が寄与して金額は前期を上回りました。

◎ パルプ

高岡工場6号抄紙機を昨年9月末に停止し外販パルプの販売を増やした影響などにより数量・金額ともに前期を上回りました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	46,833 百万円	(前年同四半期比 8.0%増)
連結営業利益	2,891 百万円	(前年同四半期比 201.9%増)

(発電事業)

売上高は前年並みでしたが、燃料価格の高騰などにより減益となりました。
これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	3,735百万円	(前年同四半期比 1.0%減)
連結営業利益	309百万円	(前年同四半期比 38.6%減)

(その他)

工場の定期点検停止等の影響で紙断裁選別包装・紙運送事業の取扱量は減少しましたが、設備設計施工関連事業等の受注が増加したことなどにより売上高は前期並みでした。利益については、設備設計施工関連事業等の受注増に加え人件費などの経費低減により増益となりました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	8,370百万円	(前年同四半期比 0.1%減)
連結営業利益	110百万円	(前年同四半期は38百万円の連結営業損失)

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

有形固定資産が2,198百万円、商品及び製品が1,299百万円、原材料及び貯蔵品が985百万円増加したこと等により、総資産は前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、128,022百万円となりました。

(負債)

支払手形及び買掛金が2,566百万円増加したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に比べて3.6%増加し、73,649百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.3%増加し、54,372百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益2,569百万円により利益剰余金が増加したことによります。自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.5ポイント増加し、42.5%となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5,913百万円(前第2四半期連結累計期間比327.0%増)となりました。

これは主として、税金等調整前四半期純利益3,453百万円、減価償却費2,905百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4,231百万円(前第2四半期連結累計期間比60.2%増)となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出4,178百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,507百万円(前第2四半期連結累計期間比33.3%減)となりました。

これは主として、長期借入金の返済による支出2,944百万円、長期借入れによる収入1,500百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績及び足元の状況を鑑み、2023年5月15日に公表した通期連結業績予想等を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表しております「2024年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当金)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,110	8,470
受取手形、売掛金及び契約資産	27,317	27,452
商品及び製品	9,730	11,030
仕掛品	621	861
原材料及び貯蔵品	5,746	6,731
その他	2,419	2,545
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	53,943	57,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	52,222	52,308
減価償却累計額	△36,626	△37,170
建物及び構築物（純額）	15,595	15,138
機械装置及び運搬具	239,073	240,075
減価償却累計額	△215,637	△215,615
機械装置及び運搬具（純額）	23,435	24,460
その他	15,958	17,654
減価償却累計額	△2,909	△2,973
その他（純額）	13,048	14,680
有形固定資産合計	52,080	54,278
無形固定資産		
その他	291	288
無形固定資産合計	291	288
投資その他の資産		
投資有価証券	9,449	10,245
その他	6,991	6,116
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	16,397	16,317
固定資産合計	68,769	70,884
繰延資産	38	48
資産合計	122,751	128,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,548	18,115
短期借入金	26,175	26,652
未払法人税等	482	736
賞与引当金	528	532
その他	4,504	5,356
流動負債合計	47,239	51,393
固定負債		
長期借入金	17,757	16,177
固定資産撤去費用引当金	37	—
環境対策引当金	127	114
関係会社事業損失引当金	47	43
退職給付に係る負債	5,734	5,752
その他	174	167
固定負債合計	23,878	22,255
負債合計	71,118	73,649
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,864	18,864
資本剰余金	16,253	16,253
利益剰余金	15,422	17,603
自己株式	△408	△408
株主資本合計	50,132	52,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,505	1,973
為替換算調整勘定	120	213
退職給付に係る調整累計額	△143	△135
その他の包括利益累計額合計	1,482	2,050
非支配株主持分	18	9
純資産合計	51,633	54,372
負債純資産合計	122,751	128,022

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	49,289	52,493
売上原価	41,878	43,574
売上総利益	7,411	8,919
販売費及び一般管理費		
販売手数料	60	68
運搬費	3,280	2,990
保管費	753	757
その他	1,814	1,798
販売費及び一般管理費合計	5,908	5,615
営業利益	1,502	3,304
営業外収益		
受取利息	34	29
受取配当金	91	93
為替差益	914	397
持分法による投資利益	114	98
その他	36	41
営業外収益合計	1,192	660
営業外費用		
支払利息	125	120
その他	27	49
営業外費用合計	153	170
経常利益	2,542	3,794
特別利益		
固定資産売却益	18	1
特別利益合計	18	1
特別損失		
固定資産除却損	145	321
減損損失	77	—
事業構造改革費用	36	—
特別退職金	15	8
その他	50	11
特別損失合計	325	342
税金等調整前四半期純利益	2,235	3,453
法人税、住民税及び事業税	353	498
法人税等調整額	109	395
法人税等合計	462	894
四半期純利益	1,772	2,559
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,779	2,569

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,772	2,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	263	419
退職給付に係る調整額	12	5
持分法適用会社に対する持分相当額	141	143
その他の包括利益合計	417	568
四半期包括利益	2,189	3,127
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,196	3,137
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,235	3,453
減価償却費	2,920	2,905
減損損失	77	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
受取利息及び受取配当金	△126	△123
支払利息	125	120
為替差損益 (△は益)	△499	△186
持分法による投資損益 (△は益)	△114	△98
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	11
固定資産除却損	27	35
固定資産売却損益 (△は益)	△18	△1
売上債権の増減額 (△は増加)	△391	△134
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,215	△2,525
その他の資産の増減額 (△は増加)	39	15
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,085	2,567
その他の負債の増減額 (△は減少)	△279	268
未払又は未収消費税等の増減額	△210	△70
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1	4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	193	28
固定資産撤去費用引当金の増減額 (△は減少)	△75	△37
事業構造改革費用	36	—
その他	△114	△10
小計	1,692	6,222
利息及び配当金の受取額	126	123
利息の支払額	△129	△115
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△304	△317
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,384	5,913
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,988	△4,178
有形固定資産の売却による収入	62	2
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	0	—
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	17	△314
長期貸付金の回収による収入	315	315
その他	△48	△55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,641	△4,231

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,699	340
長期借入れによる収入	4,100	1,500
長期借入金の返済による支出	△3,384	△2,944
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△265	△386
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△9	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,259	△1,507
現金及び現金同等物に係る換算差額	499	186
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,016	360
現金及び現金同等物の期首残高	14,861	8,110
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,845	8,470

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	42,867	3,774	46,641	2,648	49,289
セグメント間の内部 売上高又は振替高	487	—	487	5,732	6,220
計	43,354	3,774	47,129	8,381	55,510
セグメント利益 又は損失(△)	957	503	1,461	△38	1,423

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	1,461
「その他」の区分の損失(△)	△38
セグメント間取引消去	40
棚卸資産の調整額	30
その他の調整額	8
四半期連結損益計算書の営業利益	1,502

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	46,833	3,735	50,569	1,924	52,493
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	6,446	6,446
計	46,833	3,735	50,569	8,370	58,940
セグメント利益	2,891	309	3,201	110	3,312

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	3,201
「その他」の区分の利益	110
セグメント間取引消去	17
固定資産の調整額	△20
その他の調整額	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	3,304

(重要な後発事象)

該当事項はありません。